

沖縄総合事務局 広報誌／第394号



むりぶし  
**群星**

**3月 4** 2021  
月号

隔月発行

March  
April



特集

## 令和3年度沖縄振興予算(案)

～沖縄の自立的発展、県民の暮らしの向上を目指し、3,010億円を計上～

- 1 特集** 令和3年度 沖縄振興予算(案)  
～沖縄の自立的発展、県民の暮らしの向上を目指し、3,010億円を計上～
- 5 内閣府だより** 沖縄の知られざる魅力が満載！  
～OKINAWA41～
- 6 連載企画** スポーツ産業の未来vol.2 琉球ゴールデンキングス  
～沖縄アリーナが新たなスポーツシーンを生み出す～
- 8 仕事の窓1** 「沖縄総合観光施策推進室」の発足  
～沖縄県内の市町村等からのニーズを的確に把握し、観光施策に反映～
- 10 仕事の窓2** 学ぼう防災！！～防災啓発活動～
- 12 仕事の窓3** ご存じですか？～入札談合等関与行為防止法等の研修会・独占禁止法教室～
- 14 仕事の窓4** 市町村の施策や課題解決を後押し  
～「沖縄市町村施策支援室」の活動状況～
- 15 仕事の窓5** 「お笑い」×「教育」×「財政」!?～よしもと芸人による講演～
- 16 仕事の窓6** 「財務専門官」の魅力発信中！財政・金融のプロとして幅広いフィールドで地域に貢献  
～試験申込期間(3月26日～4月7日)～
- 仕事の窓7** 地球温暖化について考えよう！
- 17 仕事の窓8** 沖縄県立南部農林高校で出前授業を開催
- 18 仕事の窓9** 沖縄産学官イノベーションフォーラム2020開催  
～国立研究開発法人産業技術総合研究所が常設の相談体制を新設～
- 19 仕事の窓10** 「通勤ライナー」を実証運行  
～快適な通勤環境を創出し「マイカー」から「バス」への利用転換を目指して～
- 20 仕事の窓11** 「MaaS」の取組～観光・商業施設との連携により公共交通の利用環境向上を図ります～
- 21 仕事の窓12** 船員の特定最低賃金が改正されます～内航鋼船500円、海上旅客350円引き上げ～
- お知らせ** 那覇第2地方合同庁舎2号館1階にファミリーマートがオープン！

日本国内でどこよりも早く桜が咲くのが沖縄です。

この桜は、寒緋桜(緋寒桜ともいう)という品種で、開花にはある程度の寒さが必要ことから、沖縄の桜は1月に本島北部から咲き始め、徐々に南下していきます。

特徴としては、濃いピンク色の花びらで、下向きに咲き、散る時は萼のついた状態で落花します。

今年は新型コロナウイルスの影響により、各地で桜祭りの開催が中止となつてしまいましたが、これから暖かくなるに連れ、デイゴやテッポウユリなど、さまざまな種類の花を見るができますので、お近くの公園などに足を運んでみてはいかがでしょうか。



表紙写真



# 令和3年度 沖縄振興予算(案)

## ～沖縄の自立的発展、県民の暮らしの向上を目指し、3,010億円を計上～

沖縄は、成長が著しいアジアの玄関口に位置付けられるという地理的特性や全国一高い出生率など、大きな優位性と潜在力を有しています。これらを活かし、日本経済成長の牽引役となるよう、国家戦略として沖縄振興策を総合的・積極的に推進していきます。



名護東道路（世富慶IC）

### 道路整備の主要事業

○一般国道58号名護東道路

事業区間…名護市伊差川～名護市数久田

延長…6・8 km

車線数…4

事業主体…沖縄総合事務局

### 公共事業関係費等

沖縄の観光や日本とアジアを結ぶ物流の発展、県民の暮らしの向上を支える道路、港湾、空港、農林水産業振興のために必要な生産基盤などの社会資本の整備、学校施設の耐震化や災害に強い県土づくり、令和元年10月の火災により焼失した首里城の復元に向けた取組等を実施するため、1420億円を計上しています。



平良港複合一貫輸送ターミナル イメージ図

### 港湾整備の主要事業

①那覇港国際クルーズ拠点整備事業

整備内容…岸壁（-12m）、泊地（-12m）、臨港道路

事業主体…沖縄総合事務局、那覇港管理組合

用地

②平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業

整備内容…岸壁（-10m）、港湾施設

用地

事業主体…沖縄総合事務局、宮古島市

### 空港整備の推進

（那覇空港の機能強化等）

東アジアの中心に位置する那覇空港の地理的な優位性・潜在力を活かし、今後の更なる旅客需要に対応できるよう、ターミナルビル前面の高架道路の延伸整備等、空港施設等の機能強化を推進します。

また、那覇空港以外の離島空港も含めて、浸水対策などの防災・減災・安全対策、空港施設の老朽化対策を推進します。



那覇空港 航空写真（令和2年10月）



## 農業農村整備の主要事業

○宮古伊良部地区（国営かんがい排水事業）

整備内容：地下ダム新設2ヶ所、

貯水池新設1ヶ所、揚

水機場新設6ヶ所、用

水路新設55km

○石垣島地区（国営かんがい排水事業）

整備内容：ダム改修5ヶ所、頭首

工改修3ヶ所、揚水機

場新設・改修6ヶ所、

用水路新設・改修105km



牧山ファームポンド（宮古島市）



底原ダム（石垣市）



地下ダム止水壁の施工状況（宮古島市）



ICTを活用した町営塾（与那国町）



沖縄都市モノレールの整備

## 沖縄振興一括交付金

沖縄の実情に即してよりの確かつ効果的に施策を展開するため、沖縄振興に資する事業を県が自主的な選択に基づいて実施できる一括交付金として、981億円（ソフト交付金504億円／ハード交付金477億円）を計上しています。

## 沖縄科学技術大学院大学（OIST）

世界最高水準の教育・研究を行い、イノベーションの国際拠点となるため、新研究棟建設や新規教員採用など規模拡充に向けた取組を支援するとともに、OIST等を核としたイノベーション・エコシステム形成の推進を図るため、190億円を計上しています。



第5研究棟（完成イメージ）

## 沖縄健康医療拠点整備経費

西普大間住宅地区跡地において、琉球大学医学部及び同大学病院の移設を核とした沖縄健康医療拠点の整備を推進するため、95億円を計上しています。



現在の琉球大学医学部及び同大学病院



厳しい自然・社会的条件に置かれている沖縄の離島市町村の先導的な事業を支援するため、15億円を計上しています。



ドローンを活用した物資輸送実証事業（竹富町）

### 沖縄離島活性化推進事業

（公共分と合わせて61億円）

県土の均衡ある発展を図る観点から、北部地域の連携促進と自立的発展の条件整備として、産業振興や定住条件の整備等のため、35億円を計上しています。



名護・やんばるの自然と文化拠点施設整備事業（名護市）完成イメージ

### 北部振興事業（非公共）

県土の均

### 沖縄子供の貧困緊急対策事業

沖縄の

将来を担う子供達が直面する深刻な貧困の状況に緊急に対応するため、支援員の配置や居場所の運営支援等集中的に行うため、15億円を計上しています。



子供達に対する取組の様子

### 沖縄産業イノベーション創出事業

国際物流拠点を活用した先進的なものづくり産業の創出、生産性を向上させる産業人材の育成等を通じた産業イノベーション等を推進するため、13億円を計上しています。

### 沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業

小規模離島における海底送電ケーブルの整備等を支援するため、11億円を計上しています。

### 沖縄製糖業体制強化対策事業

製糖業の働き方改革を踏まえた新たな操業体制等に対応するため、地域の製糖事業者等による人材確保対策、県産黒糖の需要拡大・安定供給対策、市町村による季節工等の宿舍・地域活性化に資する施設整備を支援するため、10億円を計上しています。

### 沖縄テレワーク推進事業

県外企業の沖縄進出や、県内企業等の働き方改革・企業価値向上に資するよう、既存施設の改修によるテレワーク施設の整備・活用を支援するため、3億円を計上しています。



県内コワーキング施設（恩納村「UNNAわーく」）

### 新たな沖縄観光サービス創出支援事業（新規）

「新しい生活様式」に配慮しつつ、沖縄の自然・歴史・文化などを活かした、沖縄ならではの長期滞在型の新たな観光サービスの開発を支援するため、3億円を計上しています。



西表島浦内川（竹富町）

### 沖縄振興特定事業推進費

ソフト一括交付金を補完し、特に沖縄の自立的発展に資する事業であって、機動性をもって迅速・柔軟に対応すべき市町村等の事業を推進するため、85億円を計上しています。

# 令和3年度沖縄振興予算（案）

(単位：百万円、%)

事 項	令和3年度予算額	前年度予算額	対前年度比	
			増△減額	比率
1 公共事業関係費等	142,016※	141,994	22	100.0
(1)公共事業関係費	134,020※	133,998	22	100.0
(2)沖縄教育振興事業費	7,996	7,996	0	100.0
2 沖縄振興交付金事業推進費	98,102	101,356	△ 3,254	96.8
(1)沖縄振興特別推進交付金	50,370	52,173	△ 1,803	96.5
(2)沖縄振興公共投資交付金	47,732	49,183	△ 1,451	97.0
3 沖縄科学技術大学院大学学園関連経費	19,004	20,349	△ 1,345	93.4
(1)沖縄科学技術大学院大学学園運営費	16,872	16,917	△ 45	99.7
(2)沖縄科学技術大学院大学学園施設整備費	2,132	3,432	△ 1,300	62.1
4 沖縄健康医療拠点整備経費	9,457	8,887	571	106.4
5 沖縄北部連携促進特別振興事業費	3,450	3,450	0	100.0
6 沖縄離島活性化推進事業費	1,480	1,480	0	100.0
7 沖縄子供の貧困緊急対策経費	1,460	1,437	24	101.6
8 沖縄産業イノベーション創出事業費	1,302	1,343	△ 40	97.0
(1)沖縄国際物流拠点活用推進事業費	915	939	△ 24	97.5
(2)沖縄型産業中核人材育成事業費	328	334	△ 6	98.2
(3)沖縄力発見創出事業費	59	70	△ 10	85.0
9 沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業費	1,069	1,069	0	100.0
10 沖縄製糖業体制強化対策事業	1,002	1,183	△ 181	84.7
11 沖縄観光防災力強化支援事業費	950	950	0	100.0
12 沖縄・地域安全パトロール事業費	730	868	△ 138	84.1
13 沖縄テレワーク推進事業費	301	341	△ 40	88.3
14 新たな沖縄観光サービス創出支援事業	260	0	260	(皆増)
15 駐留軍用地跡地利用推進経費	254	255	△ 1	99.6
16 沖縄の人材育成事業	156	183	△ 27	85.1
17 沖縄酒類製造業の自立的経営促進事業	142	142	0	100.0
18 鉄軌道等導入課題詳細調査	100	100	0	100.0
19 交通動態の変化に対応する道路環境創出事業推進調査費	75	0	75	(皆増)
20 戦後処理経費	2,774	3,068	△ 294	90.4
(1)不発弾等対策経費	2,681	2,956	△ 275	90.7
(2)対馬丸遭難学童遺族給付経費	2	2	0	100.3
(3)対馬丸平和祈念事業経費	21	21	0	100.1
(4)位置境界明確化経費	6	9	△ 3	63.8
(5)沖縄戦関係資料閲覧室事業経費	7	8	△ 1	91.4
(6)所有者不明土地問題の解決に向けた実態調査	57	72	△ 15	79.5
21 沖縄振興開発金融公庫経費	2,025	895	1,130	226.2
(1)沖縄振興開発金融公庫補給金	2,025	695	1,330	291.3
(2)沖縄振興開発金融公庫出資金	0	200	△ 200	(皆減)
22 沖縄振興推進調査費	40	50	△ 10	80.0
23 交通モード多様化事業推進調査費	4	10	△ 7	35.0
24 沖縄振興特定事業推進費	8,500	5,500	3,000	154.5
25 交通環境創造事業推進調査費	0	125	△ 125	(皆減)
26 その他の経費	6,357	6,003	354	105.9
合 計	301,012※	301,038	△ 26	100.0

(注) 四捨五入の関係で、合計等は必ずしも一致しない。 ※自動車安全特別会計空港整備勘定上分を含む。

※令和3年度沖縄振興予算（案）については、以下の内閣府ホームページもご参照ください。

<https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/33.html>



# 内閣府だより

## 沖縄の知られざる魅力が満載！ ～ OKINAWA41 ～



内閣府では沖縄の知られざる魅力を柔らかく発信するサイト「OKINAWA41」を運営しています。6,000枚を超える沖縄県の魅力を切り取った写真、沖縄の食材や関連書籍を紹介する特集、県内の大学生が発信するレポートなどを公開しています。公開している写真はご利用いただけますのでトップページの「お問い合わせ」から、ご連絡下さい。

また、SNSでも沖縄のステキな写真や企画情報を随時発信していますので、ぜひご覧下さい。

OKINAWA41

検索

URLはこちら ➡ <https://www.okinawa41.go.jp/>



沖縄の魅力あふれる写真満載！

以下のQRコードからも各SNSをご覧くださいませ。

OKINAWA41  
サイト



Facebook



Twitter



Instagram



### 主 な 特 集 企 画



県内の飲食店を取材し、お店のこだわりや沖縄の食材を紹介。オリジナルのお勧めレシピ動画も紹介しています。

沖縄に関連する書籍を毎月1冊ピックアップ。本を通して沖縄の魅力をお届けしています。



各市町村の方々から紹介いただいた「これはうちの一押し！」という、彩り豊かな41市町村のグルメを紹介しています。





## 琉球ゴールデンキングス

～沖縄アリーナが新たな  
スポーツシーンを生み出す～

沖縄スポーツ・ヘル  
スケア産業クラス  
ター推進協議会

琉球ゴールデン  
キングス



スポーツ・ヘルスケア産業を取り巻く課題や、それに挑戦する企業を紹介する「スポーツ産業の未来」。2回目となる今回は、沖縄のプロスポーツを牽引する琉球ゴールデンキングスと、チームの新たな拠点となる沖縄アリーナについてお伝えします。

琉球ゴールデンキングスは、2007年に沖縄のプロバスケットチームとしてゼロからのスタートを切りました。当初は観客千名程度と苦しい時期を経験しましたが、ファンに支えられながら躍進を続け、ホームゲームには3000名以上のファンが会場を埋め尽くすまでの人気チームに成長しました。

さらなるチームの可能性を模索し、キングスと沖縄市が二人三脚で構想してきた「夢のアリーナ」は、収容人数最大1万人という大きな可能性を秘めたプロジェクトです。そこで今回は、沖縄アリーナ株式会社取締役社長兼沖縄バスケットボール株式会社代表取締役社長の木村達郎氏にお話を伺いました。

### 沖縄アリーナ始動！

### 新鋭技術による「感動と興奮」

沖縄アリーナは、従来の競技を「する」ことに主眼を置いた施設ではなく、



「観る」ことを最大限に楽しめる空間に  
なっており、国のスタジアム・アリーナ改革で推進する、地域活性化の起爆剤となりうる交流拠点としても注目を集めています。

コートを問近で感じられるよう設計されたすり鉢状

の観客席は8000名以上のファンの「感動」「興奮」を引き出すとともに、プライベート空間でエンタテインメントを楽しむVIPルーム(個室、パノラマラウンジ、キッズスペースなど、ビジネス層からファミリー層まで幅広いターゲットが快適な時間を過ごせるよう、様々な工夫が施されています。また、国内のアリーナでは初となる常設「4DREPLAY」、約250mのリボンビジョンといった新鋭技術の導入のみならず、館内や来場前後における混雑緩和策として、リアルタイムな情報発信の仕組みも整えられています。



## アリーナに込められた想い

これまでの体育館の概念を大きく変える沖縄アリーナ。「観る」ための設えを備えたアリーナが理解されない頃か



ら、アリーナの実現に向け暗中模索を続けてきた木村社長は、「竣工がゴールではない」「既にある市場より、新たな市場を造り上げていくところに携わりたい」と語ります。そうした思いに象徴される挑戦のひとつが、アメリカで長い年月を経て作られてきたスポーツ文化を、日本で、沖縄で、遠くない将

来に根付かせること。琉球ゴールデンキングスの設立時、決して根付かないと言われながら、沖縄で着実にファンを増やしてきたように、時間を掛けて新たな観戦文化を醸成していく試みは、多くの人に夢を与えうる大きな可能性を秘めています。



## 新鋭技術を身近に感じる場

アリーナ内には、お掃除ロボットや配膳ロボットなどが導入され、新鋭のデジタル技術に触れられる場になると言います。施設が陳腐化しないよう、アップデートを重ねていくと語る木村社長は、デジタルネイティブの世代でも新たな学びを得られる場、実証実験などを通じて沖縄県全体のデジタル化や、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進していく場として、発展を続ける沖縄アリーナの将来像を描

きます。

中長期的には、県民をはじめ多くの来場者のデジタルリテラシーの向上は元より、沖縄経済・社会の発展も期待されます。

## キングスと沖縄アリーナが創る未来

木村社長は、エンターテナーでもある選手のプレイが沖縄アリーナの大きな空間の最も遠い最後列の席からでもどう見えているか考えてもらうことで選手の高いモチベーションを引き出すとも語ります。今後、ひとつのプレイ



が明暗を分ける興奮が最も高ぶる試合のチャンピオンシップを、キングスファンと共にこの環境の中で1試合でも多く戦い抜くことを目指していきたいです。

加えて、長年築いたスポンサー企業などと連携し、ベニューマネジメント(アリーナ管理・運営・周辺のまちづくり)に携わる取組は、キングスにとって大きなチャレンジです。その先に目指すのは、キングスファンはもちろん、そうでない方でも楽しめる場所として、沖縄アリーナが地域にしっかりと根付き、より一層親しまれる存在になること。

いよいよ4月10日、琉球ゴールデンキングスのホームゲームを皮切りに、沖縄アリーナがプレオープンします。今年6月の本格始動を目前に、キングスと沖縄アリーナが織り成す「新たな文化」が生まれる瞬間に、私たちは立ち会おうとしているのかもしれない。

### 【お問合せ先】

経済産業部 企画振興課  
☎098-866-1727

### 取材

沖縄スポーツ・ヘルスケア  
産業クラスター推進協議会  
プロジェクトマネージャー  
青田 美奈  
(株)レジスタ 取締役COO)

# 「沖縄総合観光施策推進室」の発足

～沖縄県内の市町村等からのニーズを  
的確に把握し、観光施策に反映～



## 推進室発足

観光は沖縄の基幹産業ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により大きな打撃を受けており、観光の再生を図ることが沖縄全体にとって喫緊の課題となっています。

このような中で、沖縄総合事務局としても、沖縄の市町村などからの観光に関するニーズを的確に吸い上げ、沖縄県内における国の部課室横断的な連携を推進することにより、観光施策の企画・立案・調整を積極的に行う体制を強化するため、令和3年1月19日付けで、沖縄総合事務局において新たに「沖縄総合観光施策推進室」を発足させました。

## 推進室の体制

推進室は、運輸部長を室長として、合計19名の職員でスタートしました。沖縄総合事務局は、国の唯一の総合出先機関であり、各省庁の持つ様々な施策を活用し、沖縄の振興を効果的・一体的に推進していくという強みがあります。

推進室は、沖縄総合事務局の運輸部のほか、総務部、財務部、農林水産部、経済産業部、開発建設部の各日から横断的に職員を配置し、当局の持つ総合力を発揮できるような体制

なっています。

発足式で、吉住局長は「市町村や観光関係団体などから寄せられる要望などもしっかりと整理・分析しながら、積極的に取り組んでいくことが必要」、「各部の業務との関係で負担が過大とならないよう、上司や同僚と勤務状況を共有しつつ、効率的な業務遂行を心掛けて下さい」などと述べました。



発足式での吉住局長からの職員訓示

## 当面の取組

市町村や観光地域づくり法人(DMO)、観光協会、関係団体などからの様々な観光施策に関する要望を受けて整理・分析し、推進室での取



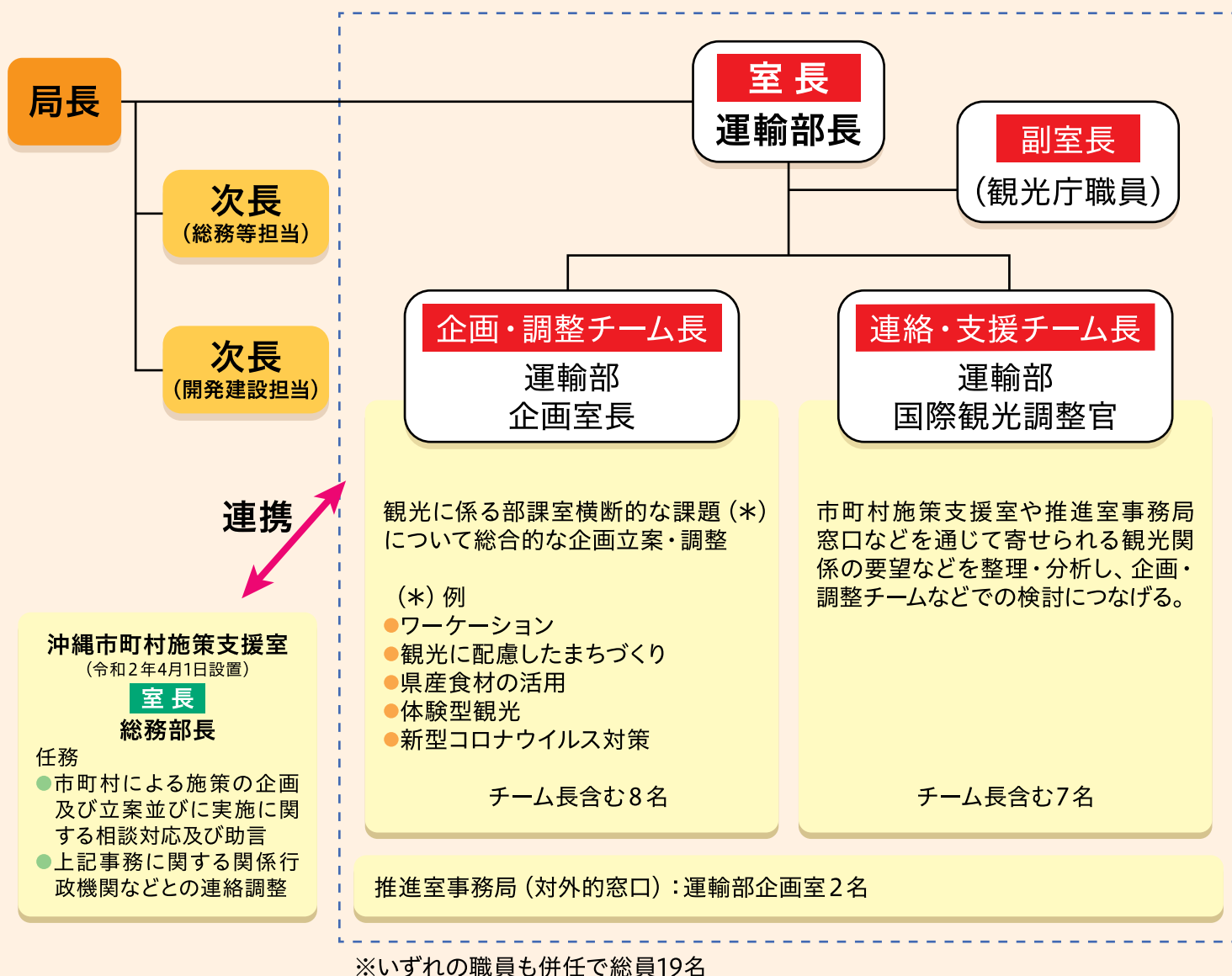
推進室の看板掛けの様子

組に活かすとともに、必要に応じて関係省庁につなぐことなどにより、市町村などの観光施策が推進するよう後押ししてまいります。具体的な要望については、例えば、観光に関する人材育成・確保や滞在型観光の推進、二次交通の確保、観光資源の磨き上げなど様々な課題・要望が挙げられています。

1月19日、発足式後の勉強会において、沖縄観光の抱える課題や今後推進室が行う取組について共通認識を図りました。また、2月19日にも勉強会を実施しております。また、推進室長を筆頭に、久米島町、大宜味村、名護市などの県内各市町村を訪問し、意見交換を通して地域の課題



# 沖縄総合観光施策推進室の体制 (令和3年1月19日設置)



や要望をお聞きしております。

今後も、市町村、観光地域づくり法人(DMO)、観光協会、関係団体に対するアンケートなどを通してニーズを把握した上で、連携施策の検討、予算の確保・執行などを進める予定です。その上で、国際的・全国的な視点に立ち、沖縄観光において先端的・モデル的な取組事例を創出することを目指し、例えば、ワーケーション、観光に配慮したまちづくり、県産食材の活用、体験型観光などの推進について、部局横断的に取り組んでまいります。



勉強会の様子

お問合せ先  
沖縄総合事務局 沖縄総合観光  
施策推進室

☎098-866-1812

(運輸部企画室内)

# 学ぼう防災！！ ～防災啓発活動～



## 1 はじめに

「沖縄県津波被害想定調査」によると、今後、沖縄本島において最大水位28mの津波が発生することが想定され、また、今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率をみると、全国に比べて確率が高くなっています。沖縄に比べて地震の確率が低い大阪でも平成30年に「大阪府北部地震」が発生しました。沖縄でいつ地震が起きてもおかしくありません。しかしながら、沖縄県の県民意識調査によると、県民が取り組むべきと考える施策は、県全般の重点施策において「県土保全と防災」は14位であり（沖縄県2019）、また、「自主防災組織活動力バース率」が都道府県で最下位になるなど、防災意識が低い結果となっています。その理由として、沖縄では多くの人が大規模な地震の経験がないことなどが背景にあると思われる。

## 2 防災啓発活動

### 備えよう、親子で学ぶ防災展

沖縄総合事務局では、防災の備えについて親子で学ぶきっかけになるよう、「備えよう、親子で学ぶ防災展」を開催しています。このイベントでは、防

災パネルと防災ワークシート（クイズ形式）、非常時持ち出しセット（1000円ショップで揃うもの）の紹介、備蓄食の試食、手作り防災グッズ（新聞紙を使ったスリッパ）づくりの実演などのコーナーが用意され、親子が様々な形で防災の備えについて見学・体験することが出来ます。（写真①②）



②新聞紙を使ったスリッパ作り



①非常時持ち出しセットの展示



③リニューアルした展示パネル

これまでは、専門用語も多いことなどもあり、展示パネルにひきつけ、じっくり読んでもらうことは難しい内容となっていたことが課題でした。そこで、今回学校などでも活用しやすく、親しみの持てる内容へと防災パネルをリニューアルし、地震や津波の起こるメカニズムなど、科学的なテーマについては図解を多用しました。特にイラストやグラフについては、土台をつけ、立体感を出して印象づけるようにしました。災害に対する心得については、身近に感じてもらうことを重要視し、家族の中でのやりとりの場面をイラストで表現しました。また、パネルは小さく軽量で持ち運びやすく改良したため、子どもでも設営ができ、背面には折りたたみ式のスタンドを取り付



けてあることから、学校の教室の机や会議室の長机などを活用し、そこに立てたり置いたりして、並べて展示ができます。(写真③④⑤)



⑤グラフィック部分を立体的に加工



④防災グッズのミニチュア

### 知念小学校防災パネル展 ～巡回防災展～

令和2年7月1日、南城市立知念小学校で全校生徒(10クラス247名)を対象に防災パネル展を開催しました。はじめに防災パネルを見ながらクイズを解いてもらい、地震や津波が発生するメカニズムを学んでもらいました。



⑥防災パネルの見学及びクイズ

「防災マップ展示コーナー」では、どのルートで避難すれば安全なのかを、児童同士で確認してもらいました。また、「非常時持ち出しセットコーナー」では日頃から何を備蓄する必要があるのかを見てもらいました。児童達からは「全国的に見て、沖縄は大きな地震が起こる可能性が高いことを知って驚いた」などの感想がありました。(写真⑥⑦)



⑦防災マップで避難ルートを確認

### 沖縄県婦人連合会 ～防災について講演～

令和2年10月29日、沖縄県婦人連合会の定期大会において、各地区からの役員約60人参加のもと防災についての講演を行いました。その中で食料を別途備蓄するには費用がかかることから、普段の食料・日用品を少しでも購入し、古くなったものから消費する「ローリングストック」であれば容易に実践できるので、ぜひ取り組んでいただきたいとの話をしたところ、防災の備えについて大変関心を持ってもらいました。(写真⑧)



⑧沖縄県婦人連合会の定期大会にて「ローリングストック」について説明

### 3 今後の取り組み

現在、新たな取り組みとして防災を学ぶDVDを製作しています。このDVDは、「基本編」、「地震津波編」、「災害への備え編」の3部構成となっており、過去に沖縄で起こった地震の紹介や、今後沖縄で地震の起こる可能性、地震への備えはどうしたらよいかなど、地震に対する知識を深めてもらいます。

防災危機管理課では、今後とも県民の防災の意識を高め、日頃から災害に備えてもらえるよう、イベントや巡回防災展(小学校対象)を開催していきます。

お問合せ先

総務部 防災・危機管理課

☎098-866-0115

# ご存じですか？

## ～入札談合等関与行為防止法等の 研修会・独占禁止法教室～



沖縄総合事務局総務部公正取引室(以下「沖縄公正取引室」といいます。)では、独占禁止法等に対する理解を促進するため、県内において、様々な広報活動を行っています。

今号では、今年度に行った入札談合等関与行為防止法等の研修会と独占禁止法教室についてご紹介します。



公正取引委員会  
マスコットキャラクター  
「どっきん」

### 入札談合等関与行為防止法等の研修会

沖縄公正取引室では、入札談合の未然防止を徹底するため、例年、沖縄県に所在する地方自治体や国家機関等の職員向けに、入札談合等関与行為防止法等の研修会を開催しています。

今年度は、那覇市(3回)、名護市、久米島町役場、北大東村役場等において、当室の職員から入札談合等関与行為防止法等の説明を行うとともに、新型コロナウイルス感染症拡大の状況も踏まえ、オンライン方式を導入した研修会や、動画配信による講義を初めて行いました。

これら研修会では、入札談合が疑われる状況の説明やそのような情報に接した場合は、当室に連絡してほしいということ、発注機関の

職員が入札談合に関与した場合、どのような処分が下されているかなどについて、過去の入札談合の事例を踏まえながら説明を行いました。



久米島での研修会の様子

### 令和2年度開催実績

年月日	対象職員
R2.11.11	久米島町役場職員
R2.11.27	北大東村役場
R2.12.2	県内市町村等職員(オンライン方式)
R2.12.10	県内市町村等職員
R2.12.23	沖縄県庁職員
R3.1.14	沖縄県庁職員
R3.1.20	当局開発建設部(動画配信)



オンライン方式による研修会の様子

沖縄公正取引室では、令和3年度も、より多くの方に安心して参加いただけるよう工夫をしながら、皆様のニーズに合わせた研修会を実施して参ります。お気軽にご連絡ください。(お問合せ先は次頁に記載)



## 独占禁止法教室

沖縄公正取引室では、独占禁止法の役割や意義を理解してもらうため、中学校等の授業に実務経験を積んだ職員を講師として派遣し、独占禁止法教室を開催しています。



### 大学生向け独占禁止法教室

今年度は、11月26日に沖縄キリスト教学院大学にて対面方式の独占禁止法教室を、1月19日及び26日の両日に琉球大学にて、オンライン方式（Zoom等）による独占禁止法教室を開催しました。オンライン方式での独占禁止法教室は、初めての試みでした。

両大学では、清水公正取引室長が、企業間での競争の必要性、企業がマーケティング活動を行う際の注意点を、実例を交えて説明し、消費者が正しく商品やサービスを選択・購入できる市場を形成するために必要な、「企業の社会的責任」について、学生に学んでもらいました。



対面方式での独占禁止法教室の様子



オンライン方式での独占禁止法教室の様子

### 中学生向け独占禁止法教室

今年度は、12月4日に石垣市立石垣中学校、12月17日に石垣市立白保中学校にて、中学生向けの独占禁止法教室を開催しました。両中学校では、市場経済の成り立ちから、私的独占、カルテルなどの内容、過去の違反事例について説明しました。

今年度は、クラスの人数に応じて異なったシミュレーションゲームを行うとともに、講師を勤める沖縄公正取引室の職員に対する質問タイム、公正取引委員会及び独占禁止法についての沖縄県の高校入試で、過去に出題された問題の紹介も授業に取り入れるなど、これまでの中学生向けの独占禁止法教室とはひと味違う授業内容としました。



生徒を交えた寸劇の様子

なお、授業では、生徒2人が「カルテルを行った大企業の社長役」と「公正取引委員会の審査官役」に扮し、立入検査や事情聴取を体験する寸劇も取り入れ、クラスのみんなが楽しく公正取引委員会の仕事を学べるように工夫しています。



多人数クラス向けのシミュレーションゲームをしている石垣中の生徒たち



少人数クラス向けのシミュレーションゲームをしている白保中の生徒たち

沖縄公正取引室では、独占禁止法の役割や意義を理解してもらうため、先生方のニーズに合わせた方法・内容で、独占禁止法教室を開催しています。お気軽にご連絡ください。



お問合せ先

総務部 公正取引室 ☎098-866-0049

# 市町村の施策や課題解決を後押し ～「沖縄市町村施策支援室」の活動状況～



市町村による沖縄振興施策の企画立案を積極的に後押しし、丁寧に各種相談に応じる体制を強化するため、「沖縄市町村施策支援室(以下「支援室」という。)」が設置されて1年が経過しました。今回は、支援室のこれまでの取組についてご紹介します。



市町村との意見交換会の様子(石垣市)

## これまでの支援室の取組

各市町村を訪問し、意見を交わす中で、多くのご相談を頂きました。例えば、新規事業の実施にあたっての補助メニューの相談や過去の補助事業で整備した施設

支援室では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、活動が制限される場面もありましたが、各市町村における課題や要望をより正確に理解したいとの思いから、精力的に各市町村を訪問し、首長や市町村の企画立案担当者らと意見交換を行い、市町村の皆様と共に課題解決に向けて取り組んできました。

市町村からは、沖縄総合事務局内に現地の相談窓口が設置されたことで、今までは東京に行つて調整していた案件を、地元で気軽に相談できるようになり、便利になったとの声も頂いています。



伊良部大橋視察の様子(宮古島市)

設備の財産処分手続きに関する相談、広域的な交通網に関する調査や災害復旧に関する相談、鳥獣被害対策に係る国の支援メニューについての相談など、幅広い内容のご相談を受け、補助メニューのご提案や助言を行うとともに、必要に応じて各省庁等に相談内容をつなぐなど、市町村の施策や課題が前に進むように後押ししてきました。

他にも、市町村間の相互理解や連携強化、各々が抱える課題解決等の一助としていただくため、オンラインによる市町村等職員向け勉強会を開催しました。また、県内各市町村の魅力ある特産品を知ってもらうため、沖縄ファミリーマート様のご協力により、2月にオープンした那覇第2地方合同庁舎内のファミリーマートにおいて特産品を取扱っていただくことになりました。初回は、八重山地域の特産

## 更なる支援強化に向けて

支援室では、今後、更なる支援体制強化のため、4月より新たな体制で対応していく予定です。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により沖縄の基幹産業である観光が大きな打撃を受ける中、沖縄観光の再生に向け、1月19日付けで発足した、「沖縄総合観光施策推進室」とも連携し、沖縄振興策の更なる効果発現に向けて、きめ細やかな支援を行っていきます。市町村のご担当者の皆さまからも、ご意見やご相談など、様々な声をお寄せ頂ければと思います。

## お問合せ先

沖縄市町村施策支援室

☎ 098-866-0047



合同庁舎内のファミリーマートで販売している特産品

品である泡盛や地ビール、各地のマース(塩)等の販売を行っております。

支援室では、今後も、様々な方法で市町村支援に取り組んでまいります。





# 「お笑い」×「教育」×「財政」!?

## ～よしもと芸人による講演～

今回、「お笑い」(株)よしもとエンタテインメント沖縄…以下「よしもと沖縄」という。)×「教育」(沖縄国際大学…以下「沖国大」という。)×「財政」(美らざいコネクト(※)という異色の組み合わせで、沖国大主催の学生支援セミナーが開催されましたので、その取組について紹介します。

(※)美らざいコネクト(以下「美らコネ」という。)とは、美ら島の価値創造・課題解決に向け、財務部のネットワークを活用し、地域の各主体との「つなぎ役」を果たす若手・中堅職員を中心としたプロジェクトチームです。

### 開催経緯

美らコネが、業務でつながりのある沖国大の担当者に対して、地域貢献業務に係るよしもと沖縄との連携について検討している旨を話したところ、沖国大から、学生キャリア支援の一環として、「大切な夢」をテーマにしてよしもと芸人から講演して欲しいとの要望がありました。

美らコネは、地域の人材育成へ協力する観点から、よしもと沖縄の担当者に対して、沖国大への講師派遣は、沖縄の未来を担う学生への支援であり、将来的に地域活性化につながる取組である旨を説明しました。その結果、よしもと沖縄は、当該取組に



芸人:大屋あゆみ氏が熱弁

理解を示し、よしもと芸人(大屋あゆみ氏)の講師派遣を決定しました。

### 開催当日(1月28日)

聴覚障がいのあるご両親の下に生まれた大屋あゆみ氏は、家族の愛情に支えられつつ、小さい頃から現在までに遭遇した様々な苦境において、勇気を出して行動した結果、いろいろな人にも助けられ、夢を一つ一つ叶える事が出来たことについて、笑いを交えつつ熱く語っていました。

学生は、「親に伝える事が出来ていなかったけれど、将来の夢について話すこととしたい。」「いつもは臆病で発言できないけれど、大屋さんの話で勇気を出すことの大切さを学べた。」など、次々と発言し、セミナーは予定時間を30分以上も超過する盛況となりました。

美らコネは、沖国大と調整し、講演の冒頭、「我が国の財政事情」等の資料を配付し、日本の財政の現状等について広報しました。今回の取組は、地域の人材育成に寄与でき、沖国大からも感謝され、また、財務省施策の広報にもつながりました。美らコネは、今後も、地域のために活動していきます。



手話言語「アイラブユー」で記念撮影

お問合せ先  
財務部 財務課

☎098-866-0091



「財務専門官」の魅力発信中！  
財政・金融のプロとして

幅広いフィールドで地域に貢献  
試験申込期間(3月26日～4月7日)

### 財務専門官って何？

財政、国有財産、金融に関する施策を地域の声を踏まえて実施する「財務専門官」。国と地域をつなぐ架け橋となり、財務省・金融庁の重要施策を実施し広報する一方で、地域の要望や地域経済の動向を国に素早く伝達することで、地域に貢献する仕事をしています。

その活躍の場は多岐に渡り、財政・金融の専門的な知識を活かし、いろいろな夢に挑戦するたくさんの仲間がいます。沖縄管内では沖縄総合事務局財務部がその業務を行っています。

### 財務専門官になるには！

「財務専門官」になるためには、財務専門官採用試験に合格する必要がありますが、財務部では、「財務専門官」の魅力を知ってもらい、より多くの方に受験していただくため、大学生を対象とした業務説明会を積極的に開催しており、今後も随時開催していく予定です。



財務専門官の魅力を真剣に聞き入る参加者

詳しくは、財務局採用 HPへ [財務専門官](#)

説明会情報は、財務局採用 SNSでも発信しています

[@zaimukyoku](#) [@MOF\\_LFB\\_recruit](#)

お問合せ先  
財務部 財務課

☎098-866-0091



地球温暖化について  
考えよう！



1月14日、沖縄県産業支援センターにおいて、地球温暖化に対する国の動向や沖縄地域の取組を県内に広く周知することを目的に、環境省九州環境事務所と共催で『令和2年度沖縄地域エネルギー・温暖化対策推進シンポジウム』を開催しました。

最初に、経済産業省及び環境省より、日本のエネルギー政策の現状や、気候変動対策の動向について説明を

行い、次に、県環境部環境再生課から「沖縄県における地球温暖化防止対策等の取組」と題して、現在策定中の第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画において、二〇三〇年度の温室効果ガス排出量を二〇一三年度比26%削減とする中期目標等の説明がありました。

最後に特別講演として国立環境研究所より「地球温暖化対策と企業のSDGs経営」と題し、SDGsを経営理念に取り入れた、温暖化対策への取組み及び気運の高まりやSDGsにより広がる可能性について講演いただき、参加者は熱心に聞き入っていました。

温暖化対策やエネルギー政策は今後、より重要になりますが、当局では脱炭素社会を目指し、一層の普及に邁進いたします。

お問合せ先

経済産業部 エネルギー対策課

☎098-866-11759



感染対策が取られた会場内(講師三人はオンライン)



# 沖縄県立南部農林高校で 出前授業を開催

沖縄総合事務局農林水産部では、国の行政機関である沖縄総合事務局を知ってもらうこと、国家公務員を就職先の1つとして考えてもらうことを目的に、令和2年12月22日、土地改良総合事務所職員が豊見城市の沖縄県立南部農林高等学校で環境創造科の2年生18人に出前授業を実施しました。



慶座地下ダム



慶座地下ダム水質観測施設



満々と地下水を貯える慶座地下ダム

授業では、沖縄総合事務局の農林水産部や土地改良総合事務所の業務概要に加え、糸満市・八重瀬町で実施された国営かんがい排水事業「沖縄本島南部地区」の概要を説明しました。この事業で造成された地下ダムが地下水を貯留する仕組みをはじめ、揚水機場やファームポンドなどのかんがい施設によって農業用水がほ場へ届くまでの仕組みなどについて解説しました(※)。

続いて、国家公務員と地方公務員との違いや、国家公務員になることで経験可能な様々な業務、さらには本年度新規採用された若手職員自らによる就活体験談について紹介しました。

受講した生徒からは、国家公務員の給与・休暇などの待遇条件などの具体的な質問がありました。

農林水産部では、今後も沖縄県内

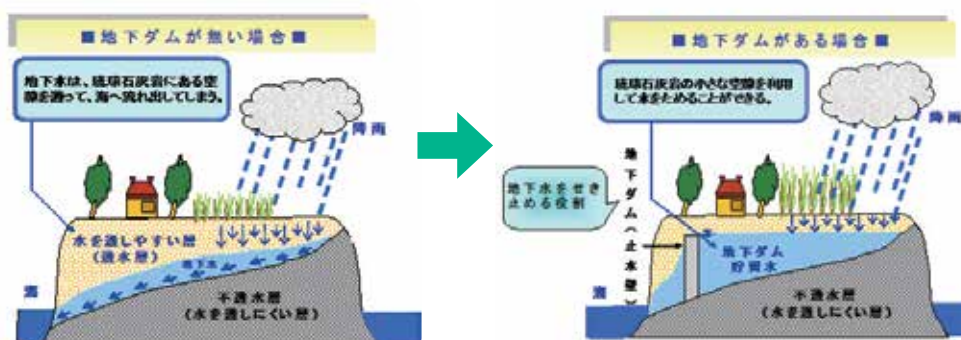


職員の説明に熱心に耳を傾ける南部農林高校の皆さん

の高校生に向けて国の施策や農業農村整備事業に関する情報を提供し、国の役割や国家公務員の仕事を理解してもらえよう、出前授業を継続していきたいと考えております。

今回の貴重な機会を与えて頂いた与那嶺国彦校長、比嘉禎久教諭に感謝いたします。

## 地下ダムの仕組み



(※)地下ダムとは、地中に水を通さない壁(止水壁)をつくって地下水の流れをせき止めることで、農業用水を溜める施設のことです。地下ダムに溜まった水は、取水ポンプで汲み上げられ、一時貯水施設であるファームポンドに貯えられた後、ほ場へと送水されます。

お問合せ先  
農林水産部 農村振興課  
098-866-11652

# 沖縄産学官イノベーション フォーラム2020開催

～国立研究開発法人産業技術総合研究所が  
常設の相談体制を新設～

産業技術総合研究所(以下「産総研」)とは、日本の産業を支えるエネルギー、環境、生命工学、情報・人間工学、材料・化学、エレクトロニクス・製造・地質、計量標準という多様な分野の研究を行う我が国最大級の公的研究機関です。全国10カ所の拠点をハブとして地域企業や公設試験研究機関と連携して、企業の競争力強化を図ることで、地方創生に貢献しています。



沖縄産学官イノベーションフォーラム2020の様子

## 1 沖縄産学官イノベーション フォーラム2020の開催

1月19日、当局が事務局を務める「沖縄産学官イノベーション創出協議会」において、沖縄産学官イノベーションフォーラム2020(以下「フォーラム」)を開催いたしました。

本フォーラムでは、県内企業へ産業技術のイノベーション推進に向けた啓発を行うとともに、産総研の周知を図りさらなる連携促進を進めるため、沖縄県工業技術センター内に産総研の常設相談体制を新たに構築したことが発表されました。

また、前述の相談体制の新設に係る周知を図るため、産総研の概要や企業連携の取組紹介及び産総研研

究者による県内企業ニーズを踏まえた内容のWEB講演を実施いたしました。

## 2 今後の取組

沖縄産学官イノベーション創出協議会では、沖縄県の産業の高度化、並びに新たに成長が見込まれる産業の創出及び技術連携の強化に取り組んでおりますが、今後は前述の相談体制と連携することで県内企業のイノベーション促進や地域課題の解決が加速されることが見込まれます。

## 3 県内企業の イノベーション創出に向けて

産総研では、AIやIoT、バイオ、エネルギー・環境といったような幅広い分野をカバーしております。県内企業におかれましては、従来から抱く技術的な課題や悩み、またコロナ禍で新たなビジネスモデルに挑戦する際に生じた新たな技術的な課題などがあれば、ぜひご相談ください。



沖縄県工業技術センター  
産総研技術相談窓口

### 沖縄県工業技術センター 国立研究開発法人産業技術総合研究所技術相談窓口

- ◆ 相談受付時間 月曜日～金曜日(年始年末及び祝日を除く) 8:30～17:15
- ◆ 所在地 〒904-2234 沖縄県うるま市字州崎12番2
- ◆ TEL 098-929-0111(代表) FAX 098-929-0115
- ◆ E-mail kousi@pref.okinawa.lg.jp
- ◆ URL <https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/kogyo/>

お問合せ先

経済産業部 地域経済課 ☎098-866-1730



# 「通勤ライナー」の実証運行

～快適な通勤環境を創出し

「マイカー」から「バス」への利用転換を目指して～



通勤ライナー到着時の様子(県庁北口)

## ①「マイカー通勤」の現状

沖縄県では自動車保有台数が年々増加し、マイカーが主な移動手段となり、バスをはじめとする公共交通の利用率が低く、特に朝夕の通勤時間帯を中心に、慢性的な交通渋滞が発生しています。また、マイカー利用はバスの約2.5倍の二酸化炭素を排出するため<sup>※</sup>、地球温暖化対策の観点からも公共交通利用促進が急務となっています。

このような現状を改善するため、沖縄総合事務局では通勤急行バス「通勤ライナー」の実証運行を、令和3年1月18日から29日まで(平日のみ)行いました。

※環境・運輸部門における二酸化炭素排出量「2.輸送量当たりの二酸化炭素の排出量」、国土交通省

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei\\_environment\\_tk\\_000007.html](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000007.html)

## ②実証運行の内容について

今回の実証運行においては、「うるまルート」「具志川バスターミナル～県庁北口」、「南城ルート」(南城市役所～県庁北口)及び「糸満ルート」(糸満バスターミナル～県庁北口)の3つのルートにおいて、それぞれのルートで朝2便、夕刻2便ずつ運行しました。運賃は無料で、ゆったり座ることのできる貸切バスを用意しました。車内では無料のWi-Fi、モバイルバッテリーを設置。自由にパソコンやスマートフォンが使用できるようにするなど、より快適に通勤をすることができるよう環境を整えました。また、マイカーから「通勤ライナー」に乗換(パーク&バスライド)ができるよう、駐車場を準備したほか、車内で渋滞状況に応じた到着予定時刻の随時情報提供を実施し、「うるまルート」及び



運行ルート



モバイルバッテリー

「糸満ルート」においては、モノレールの駅と接続し、渋滞状況に応じて、モノレールへの乗り換えが選択できるようにしました。ご利用いただきました方には、アンケートへご協力をいただき、「無料Wi-Fiの上に、各駅停車では無いので運行もスムーズ」、「マイカー通勤のように駐車場を探す必要がないので楽だった」などのご意見をいただいているところです。

お問合せ先

運輸部 企画室

☎098-866-11812

# 「MaaS」の取組

～観光・商業施設との連携により  
公共交通の利用環境向上を図ります～

## 「MaaS」とは

「MaaS(マース)」とは、英語の“Mobility as a Service”の単語の頭文字を並べた略称で、バス、電車、タクシーなどのあらゆる交通手段を、モノで提供するのではなく、サービスとして提供する概念です。ICTを用いて交通手段をシームレスに結びつけ、人々の移動ニーズに応じて、より便利で持続的なサービスと価値を提供します。

国土交通省においては、地域の課題解決に資するMaaSモデル構築を図る「日本版MaaS推進・支援事業」(※)を実施しており、今年度は38地域が選定され、沖縄県からは、「沖縄MaaS」と「宮古島MaaS」の2件が採択されており、その取組について紹介いたします。

(※)日本版MaaSの取組を加速！  
新たなMaaSの構築を牽引するモデルプロジェクト38事業を選定！  
[https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo12\\_hh\\_000190.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo12_hh_000190.html)



## 「沖縄MaaS」

令和2年12月23日より、実証事業が開始されました。利用者は、スマートフォンを利用して専用Webサイト(※)にて、モノレール、路線バス(カーリ観光、東京バス、やんばる急行バス)の



スマートフォンのチケット画面をかざしてモノレールの改札を通過

電子化された乗車券や観光施設(沖縄美ら海水族館、首里城公園)の電子化されたチケットを購入することができ、乗車券やチケットをスマートフォン画面に表示させることで、都度購入することなく、スムーズに利用することができ、また、複数の乗車券やチケットがセットになったお得な商品も購入することができます。

さらに、令和3年3月17日からは、目的の地までのルート検索機能や地図サービス、商業施設の割引クーポンの提供などのサービスが追加されました。

## 「宮古島MaaS」

令和3年1月25日から実証事業が開始されました。「がんずうあいのりタクシー」を運行し、利用者は、専用アプリから、乗車予約や運賃支払を

することが出来ます。複数の利用者が同乗(相乗り)の場合は、それぞれの行き先に応じた最適なルートをシステムが設定し、運転者にルート情報を提供します。また、1日乗車券や30日乗車券など、定額で期間中何回でも利用できる乗車券(サブスクリプションサービス)の他、施設入場券と乗車券がセットになったお得なチケットの販売も行われました。

いずれの取組についても、3月でいったん終了となりますが、沖縄総合事務局では、今後、本格的なサービス提供が行われるよう引き続き支援を行い、公共交通の利用環境の向上及び利用促進に取り組んで参ります。



スマートフォンアプリの画面イメージ



お問合せ先  
運輸部 企画室

098-866-11812





船員の特定最低賃金が改正されます

～内航鋼船500円、

海上旅客350円引き上げ～

令和2年12月17日、沖縄地方交通審議会(会長 上原 義信)から沖縄総合事務局長(吉住 啓作)に対して「沖縄内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金」、「沖縄海上旅客運送業最低賃金」の改正に関する答申が行われました。それを受け答申どおりの改正を決定し、令和3年4月上旬に発効予定です。

船員の最低賃金は、最低賃金法の特例規定により、業種・航行区域・総トン数の区分別に国土交通大臣又は地方運輸局長等により月額で決定されます。沖縄管内適用分(当局長決定)としては、「内航鋼船」、「海上旅客」の2業種であり、職員(船長や機関長等の役職のある者)、部員(職員以外)それぞれの職種毎に設定されています。改正後の最低賃金額は表のとおりです。

なお、大臣決定の最低賃金は、海上旅客(令和3年2月19日)、内航鋼船(同年3月18日)が改正発効され、

他の全ての地方運輸局等においても同様に改正が予定されています。

#### 沖縄総合事務局長決定に係る船員最低賃金

【発効日: 令和3年4月上旬】 (すべて月額)

業種別	職種等	最低賃金額 (改正前の額)	引き上げ額 (増加率)
沖縄内航鋼船運航業 及び 木船運航業	職員	250,050円 (249,550円)	500円 (0.200%)
	若年職員(特定の養成施設課程を修了し勤務期間が短い者)	233,600円 (233,100円)	500円 (0.214%)
	部員	191,450円 (190,950円)	500円 (0.261%)
	部員(海上経歴3年未満)	182,150円 (181,650円)	500円 (0.275%)
沖縄海上旅客運送業	職員	246,800円 (246,450円)	350円 (0.142%)
	部員	185,350円 (185,000円)	350円 (0.189%)

お問合せ先

運輸部 船舶船員課

☎098-866-1838

Information

お知らせ

那覇第2地方合同庁舎2号館1階に  
ファミリーマートがオープン!

令和3年2月18日に、那覇第2地方合同庁舎2号館1階に「ファミリーマート那覇第2地方合同庁舎サテライト店」がオープンしました。

沖縄県内の国の合同庁舎では初のコンビニ参入で、飲食物の販売はもとより、ATMやマイナンバーカードによる各種証明書の取得できる機器が設置され、来庁者等の利便性が向上しました。

また、沖縄総合事務局では、昨年4月に「沖縄市町村施策支援室」を設置し、市町村による沖縄振興施策の企画立案を積極的に後押しするとともに、各圏域市町村等に対する相談体制の強化及び市町村の支援に取り組んでいます。その一環として、沖縄ファミリーマート様のご協力により、同店において県内各市町村の特産品の販売も行っております。

現在は、八重山地域の特産物(泡盛や地ビール、各地のマス(塩など)の販売が行われており、6月以降、順次約3ヶ月毎に、今後2年間

のサイクルで県内全市町村の特産品の販売を予定しておりますので、お近くにお越しの際には、是非お立ち寄りください。



(左)株式会社沖縄ファミリーマート 野崎社長(中央)吉住局長(右)ミス沖縄スカイブルー 岩本華奈さん  
第1回沖縄(うちなー)コーナーの特産品を囲んで

お問合せ先

総務部 人事課

☎098-866-0045

国・地域・未来の  
架け橋になりたい

災害復旧を  
支援したい

国有財産を  
活用してまちづくりに  
貢献したい

財政のことを  
知ってもらいたい

生活環境の  
整備を  
サポートしたい

地域金融を  
支えたい

地域の実情を  
伝えたい

予算編成に  
関わりたい

しごと  
家庭も  
大切にしたい

大好きな  
この町の  
役に立ちたい

財務専門官、たくさんの夢。

財政・金融のプロとして幅広いフィールドで地域に貢献する

## 2021年度 財務専門官 採用試験

受付期間：3/26(金)～4/7(水) 第1次試験：6/6(日)



### 財務省財務局

財務省大臣官房地方課試験係  
TEL.03-3581-4111(内線2775)

内閣府沖縄総合事務局財務部財務課総務係  
TEL.098-866-0091

詳しくは、財務局採用HPへ

財務専門官



@zaimukyoku



@MOF\_LFB\_recruit



沖縄総合事務局  
情報発信サイト



ホームページ



Twitter



Facebook



広報誌



広報誌「群星」はこちらからご覧いただけます。